



あなたと、つぎの景色へ

2017

第99期報告書

2017年1月1日から2017年12月31日まで



株式会社ブリヂストン

証券コード: 5108

株主のみなさまへ



株主のみなさまには、平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境の変化は更にそのスピードや大きさを増し、激動の時代は継続していくと認識しております。このような中であるからこそ、引き続き企業理念を基盤とし、経営の最終目標である「真のグローバル企業」、「業界において全てに『断トツ』」の達成に向け、「Lean & Strategic」(足元では無駄なく、中長期的な戦略課題とバランス)と「グループ・グローバル最適」という基本姿勢を堅持し、「SBU(戦略的事業ユニット)組織体制」及び「中期経営計画」を改革ツールに、経営改革を推進してまいります。

具体的な成果の一例として、経営面ではガバナンス体制の構築を進めるとともに、グローバルCSR体系「Our Way to Serve」の制定により基本軸である企業理念体系の整備が一巡し、経営改革の次のステージに向けて取り組みを進めています。また、執行面ではグローバル経営執行体制の充実を図り、オープンで建設的な議論を通じて意思決定の質を高めるなど、経営・執行双方でのレベルを着実にあげております。

特に本年は、1968年に「最高の品質で社会に貢献」を社是に制定し、総合的品質管理に関する世界最高ランクのデミング賞を受賞するなど、経営の近代化を進めてから50年の節目の年となります。この時に整理された経営の考え方を、素晴らしい伝統とDNAとして継承する一方、将来を見据えて変革すべき点を冷静に見極めながら、当社グループ独自の経営の基盤を固めてまいります。

目次

01 株主のみなさまへ

(第99回定時株主総会招集ご通知添付書類)

03 事業報告

19 連結計算書類

22 計算書類

24 監査報告

26 参考情報

26 次期の見通し

26 配当の状況

27 トピックス

裏表紙 株主メモ

そして、当社グループは、引き続き以下の3点を重点課題とし、経営改革に取り組んでまいります。

1. グローバル企業文化の育成：ブランド戦略の推進、イノベーション、継続的改善
2. グローバル経営人材の育成：多様な人材の育成・登用等の促進
3. グローバル経営体制の整備：ガバナンス体制の整備、多角化事業の拡充

最後に、本年2月には、韓国・平昌でワールドワイドオリンピックパートナーとして初めての冬季オリンピックを迎えました。東京2020オリンピック・パラリンピックも念頭に入れ、引き続き「CHASE YOUR DREAM」をテーマにオリンピックやパラリンピックなどで表彰台を目指す多様なアスリートを応援するとともに、グローバルブランドとしての価値向上を推進してまいります。

今後とも株主のみなさまの一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年3月

取締役 代表執行役 CEO 兼 取締役会長 **津谷 正明**

決算ハイライト

連結売上高	36,434億円(前期比9%増)
連結営業利益	4,190億円(前期比7%減)
連結経常利益	4,005億円(前期比7%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,882億円(前期比9%増)

インターネット開示に関する事項

本報告書に記載のない下記の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、当社ウェブサイトに掲載することにより、株主のみなさまに提供しております。

- 事業報告の「当社の新株予約権等に関する事項」、「会計監査人に関する事項」、「業務の適正を確保するための体制(内部統制システム)の整備に関する事項」
- 連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」
- 計算書類の「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」

従って、本招集ご通知の添付書類は、監査報告を作成するに際し、監査委員会及び会計監査人が監査をした対象の一部であります。

当社ウェブサイト

<https://www.bridgestone.co.jp/>

ブリヂストン 株主総会情報

検索

より深く当社をご理解いただくために

当社ウェブサイトでは、上記の他にも、重要な経営方針や当社が取り組むべき社会・環境課題とそれらに対する取り組みをご紹介します。

スマートフォン又はタブレットをご利用の場合は、右記のQRコードを読み取ってアクセスいただくことも可能です。

